

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく「森林環境保全整備事業（保育間伐活用型ほか）北信4霊仙寺山（市場化）」の落札者の決定について

令和2年10月 1日
北信森林管理署

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」（平成18年6月2日法律第51号）に基づく民間競争入札を行った「森林環境保全整備事業（保育間伐活用型ほか）北信4霊仙寺山（市場化）」については、次のとおり落札者を決定いたしました。

- ①落札者の名称 長野森林組合
- ②落札金額 121,000,000円(税込み)
(事業期間 契約を締結した日の翌日～令和4年12月10日までの3か年)

- ③落札者の評価値
- ・基礎点及び加算点の合計 175点(満点284点)
 - ・入札金額(税抜き) 110,000,000円
 - ・評価値 15.9091

④落札者決定の経緯及び理由

落札者の決定については、国有林の間伐等事業における民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者(1者)から提出された企画提案書について、評価項目に基づき審査を行い必須項目の基準を満たしていた。

入札価格については、9月18日に開札した結果、予定価格の範囲内であったことから上記の者が落札者となった。

⑤落札者における事業の実施体制及び実施方法の概要

落札者が行う業務は、事業全体の企画立案及び進行管理等、間伐等、路網整備の3事業である。

本事業の実施に当たっては、現場代理人1名、技能者8名を配置し、壊れにくく、低コストな路網を整備した上で、高性能林業機械を主体として高効率で低コストな間伐等を実施する。